

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
事業名	0561	指導者育成経費	区分	01	一般会計	
基本施策	38	互いを認め合い、すべての人の人権を尊重する	コード	10	教育費	
施策	3	指導者の育成	項目	05	社会教育費	
			細目	03	同和教育費	
			細目	101	指導者育成経費	
			細々目	01	指導者育成経費	
基本計画該当頁	148	担当部課	コード	451100	評価者氏名	鈴木 重儀
行革大綱の重点事項番号		名称		寺田市民館	連絡先	23 - 8728 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が) 地域住民、寺田教育を考える母の会	成果(どうなるのか) 社会同和教育、部落問題学習の直接指導や学習相談、併せて社会教育団体の育成を図り、部落差別の解消に努める。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	1 地域住民に対する社会同和教育上の相談や直接指導。 2 小中学生の学習会の助言や学習指導。 3 寺田教育を考える母の会の育成。 4 保小中高の教育機関との連絡調整。	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人 千円
2 委託先	
3 配置(予定)人員	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
1 相談件数	回	目標 5 実績 4	目標 5 実績 4	5	5
2 指導	回	目標 15 実績 12	目標 15 実績 1	5	5
3 定例会等	回	目標 7 実績 8	目標 7 実績 5	7	7
4 連絡会	回	目標 12 実績 16	目標 20 実績 13	20	20

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
3 会員の参加率(6/24)	参加者数の増大が団体の活性化につながる。	%	目標 30 実績 25	目標 30 実績 25	30	30
4 連絡会参加率	子どもの健全育成に家庭、学校、地域の密接な連携と指導員の資質の向上。	%	目標 100 実績 100	目標 100 実績 100	100	100

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	地区住民に同和教育上の指導や相談、同和教育団体の育成を図る。
有効性	4	地区住民に対する直接指導や学習相談、教育を考える母の会の育成、関係教育機関との連携から社会同和教育を推進する。
達成度	3	住民及び関係機関との信頼関係があり、適正な指導と連携が図れている。
効率性	3	旅費の縮減に努めている。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	団体の行事参加者の増大を図り、育成に努める。

年度	事業内容	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		数量	単位	金額	(千円)	数量	単位	金額	(千円)	数量	単位	金額	(千円)	数量	単位	金額	(千円)
進捗状況	委託			2,152	報酬			2,152	報酬			2,152	報酬			2,152	報酬
	共済費			261	共済費			265	共済費			267	共済費			267	共済費
	旅費			3	旅費			3	旅費			33	旅費			33	旅費
進捗率(%)				2,416			2,420				2,452					2,452	
事業投入人員	人件費(B)	0.7	人	5,040	人件費(B)	0.7	人	5,040	人件費(B)	0.7	人	5,040	人件費(B)	0.7	人	5,040	人件費(B)
フルコスト(A)+(B)				7,456			7,460				7,492					7,492	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	2,416	2,420	2,452	2,452
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	特定財源の名称・補助基本額・率	2,416	2,420	2,452	2,452
	地方債の区分と充当率等	2,416	2,420	2,452	2,452